

令和7年度県立高等学校入学者選抜において、

粉河高校は、理数科と普通科のくくり募集を実施します。

1 入学者選抜時には、学科を決めず「普通科系」として一括募集します。これを「くくり募集」といいます。

くくり募集は、令和6年度入学者選抜から実施しています。

中学校卒業時点で、自分の適性や興味・関心がはっきりしていなくてもかまいません。1年次は、理数科と普通科の区別を設けないクラスとし、全員同じ授業を受けます。

2 高校生活のスタートをきめ細かくサポートするため、1年次は6クラスを7クラス展開し、少人数学級(1クラス3~4名程度)を実施します。生徒一人一人により深く向き合うことで、安心して学習等に取り組める環境を作ります。

また、理数への興味・関心を高めながら、「総合的な探究の時間」やLHR等をとおして、自分の適性や興味・関心、進路等をしっかり見きわめる力を養います。

3 1年次の2学期に、自分の適性や興味・関心、進路等に合わせて、3年次も考慮しながら2年次のカリキュラムを選択します。また、カリキュラムを選択することで、理数科または普通科に学科が決定することになります。

なお、2年次から理数科と普通科の学科に分かれますが、理数科は1クラス(40名まで)とします。普通科は5クラスとしますが、200名を超える場合は6クラス展開を実施します。

粉河高校は**理数科と普通科を一括で募集**(くくり募集)します
～理数への興味・関心を高めながら、くくり募集を活かした
充実のカリキュラムで多様な進路志望の実現をめざす～

入試

理数科と普通科を合わせて6クラス募集(240名)

1年

理数科と普通科を合わせて7クラス展開(1クラス34名程度)
※1年次は全員同じ授業を受けます。

2・3年

理数科1クラス

40名まで

普通科5クラス

200名を超える場合は6クラス展開

- ・充実のカリキュラムで、理科や数学をじっくり学ぶ。
- ・基礎基本を大切に、実験や観察を重視しながら、看護・医療や理学、工学、農学等に必要な知識・技能を身につける学習を進める。

- ・国語や地歴公民、英語を中心としたカリキュラムで、人文関係の分野をより深く学ぶ。
- ・進路志望や興味・関心などの多様なニーズに応えながら、将来必要な知識・技能を身につける学習を進める。